

1 概要

令和7年10月1日現在の住民基本台帳に基づく浜松市の総人口は779,453人で、前年に比べ5,757人(0.73%)減少している。世帯数は360,239世帯で、前年に比べ2,260世帯(0.63%)増加している。

性別で見ると、男性が388,729人(構成比49.9%)で、前年に比べ2,882人(0.74%)減少している。女性は390,724人(同50.1%)で、前年に比べ2,875人(0.73%)減少している。性比(女性を100とした場合の男性の割合)は99.5で、前年と同様であった。

1世帯当たりの平均人員は2.16人で、前年と比べ0.03人減少している。

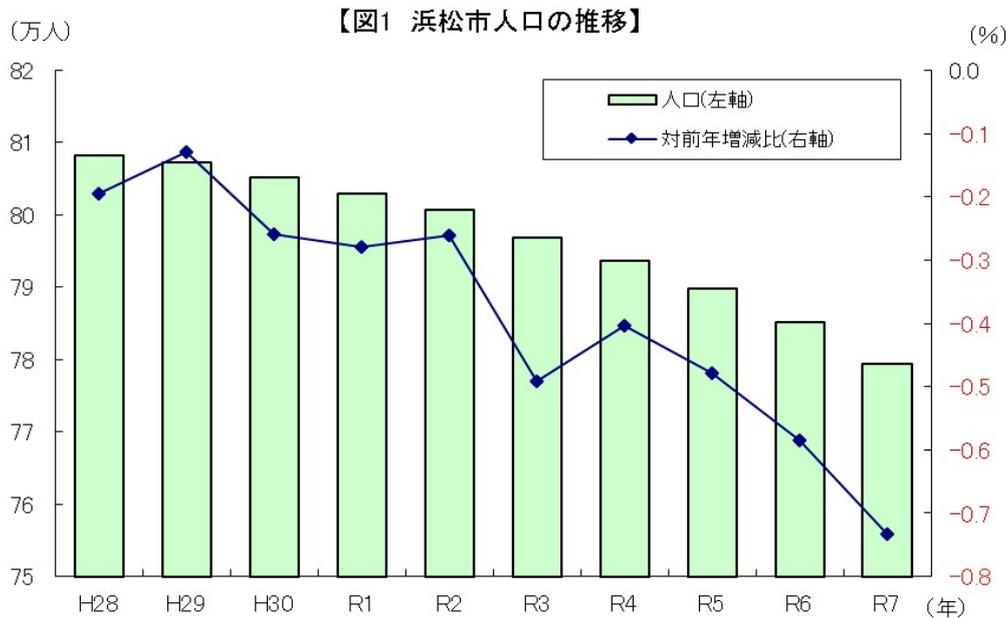


表1 浜松市人口・世帯数の推移

年	総		人		口	日 本	
	総 数	前年比%	男	女	世帯数	総 数	前年比%
平成 28年	808,249	△ 0.10	402,184	406,065	330,765	786,831	△ 0.17
29	807,199	△ 0.13	401,711	405,488	333,930	784,658	△ 0.28
30	805,110	△ 0.26	400,835	404,275	337,238	781,147	△ 0.45
令和 元年	802,856	△ 0.28	399,971	402,885	340,896	777,581	△ 0.46
2	800,760	△ 0.26	399,008	401,752	344,732	775,373	△ 0.28
3	796,829	△ 0.49	396,947	399,882	347,652	771,605	△ 0.49
4	793,615	△ 0.40	395,476	398,139	351,337	767,235	△ 0.57
5	789,822	△ 0.48	393,802	396,020	354,797	761,704	△ 0.72
6	785,210	△ 0.58	391,611	393,599	357,979	755,342	△ 0.84
7	779,453	△ 0.73	388,729	390,724	360,239	748,561	△ 0.90

表2 浜松市人口・世帯数等

区 分	令 和 6 年 10 月 1 日						総 数	前年比%
	総 数	男	女	性比	世帯数	1世帯当たり平均人員		
総 人 口	785,210	391,611	393,599	99.5	357,979	2.19	779,453	△ 0.73
日本人住民	755,342	376,504	378,838	99.4	342,163	2.21	748,561	△ 0.90
外国人住民	29,868	15,107	14,761	102.3	15,816	1.89	30,892	3.43

2 日本人住民数と外国人住民数

令和7年10月1日現在の日本人住民数は748,561人で、前年に比べ6,781人(0.90%)減少している。世帯数は343,464世帯で、1,301世帯(0.38%)増加している。

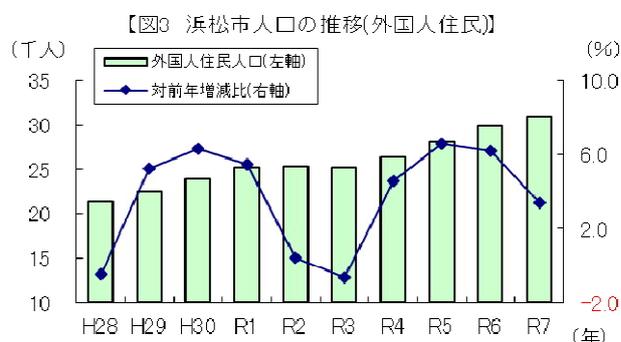
性別でみると、男性が373,049人(構成比49.8%)で、前年に比べ3,455人(0.92%)減少している。女性は375,512人(同50.2%)で、前年に比べ3,326人(0.88%)減少している。性比(女性を100とした場合の男性の割合)は99.3で、前年に比べ0.1ポイント減少している。

1世帯当たりの平均人員は2.18人で、前年に比べ0.03人減少している。

令和7年10月1日現在の外国人住民数は30,892人で、前年に比べ1,024人(3.43%)増加している。世帯数も16,775世帯で、前年に比べ959世帯(6.06%)増加している。

性別でみると、男性が15,680人(構成比50.8%)で、前年に比べ573人(3.79%)増加、女性は15,212人(同49.2%)で、前年に比べ451人(3.06%)増加している。性比(女性を100とした場合の男性の割合)は103.1で、前年に比べ0.8ポイント増加している。

1世帯当たりの平均人員は1.84人で、前年に比べ0.05人減少している。



人 住 民			外 国 人		人 住 民		
男	女	世帯数	総 数	前年比%	男	女	世帯数
391,796	395,035	321,240	21,418	2.60	10,388	11,030	9,525
390,767	393,891	323,664	22,541	5.24	10,944	11,597	10,266
389,077	392,070	326,104	23,963	6.31	11,758	12,205	11,134
387,419	390,162	328,710	25,275	5.48	12,552	12,723	12,186
386,464	388,909	332,478	25,387	0.44	12,544	12,843	12,254
384,535	387,070	335,547	25,224	△ 0.64	12,412	12,812	12,105
382,387	384,848	338,333	26,380	4.58	13,089	13,291	13,004
379,713	381,991	340,443	28,118	6.59	14,089	14,029	14,354
376,504	378,838	342,163	29,868	6.22	15,107	14,761	15,816
373,049	375,512	343,464	30,892	3.43	15,680	15,212	16,775

令 和 7 年 10 月 1 日									
男		女		性比	世帯数	1世帯当たり 平均人員	面積km ²	人口密度	
前年比%		前年比%							
388,729	△ 0.74	390,724	△ 0.73	99.5	360,239	0.63	2.16	1,558.11	500
373,049	△ 0.92	375,512	△ 0.88	99.3	343,464	0.38	2.18	-	-
15,680	3.79	15,212	3.06	103.1	16,775	6.06	1.84	-	-

3 行政区別人口

行政区別人口では、人口総数は中央区が601,392人（構成比77.2%）、浜名区が153,641人（同19.7%）、天竜区が24,420人（同3.1%）で、前年に比べ全区で減少しており、天竜区の減少率（△2.32%）が最も高い。世帯数は中央区が284,164世帯、浜名区が64,344世帯で前年に比べ増加しているが、天竜区は11,731世帯で減少している。人口密度が最も高いのは中央区の2,240人/㎥、最も低いのは天竜区の26人/㎥である。性比（女性を100とした場合の男性の割合）も同様に、最も高いのは中央区の99.8、最も低いのは天竜区の95.4である。

行政区別の日本人人口では、人口総数は中央区が575,430人（構成比76.9%）、浜名区が149,195人（同19.9%）、天竜区が23,936人（同3.2%）で、前年に比べ全区で減少している。世帯数は中央区が270,161世帯、浜名区が61,864世帯で前年に比べ増加しているが、天竜区は11,439世帯で減少している。

行政区別の外国人人口では、人口総数は中央区が25,962人（構成比84.0%）、浜名区が4,446人（同14.4%）、天竜区が484人（同1.6%）で、前年に比べ全区で増加している。世帯数は中央区が14,003世帯、浜名区が2,480世帯、天竜区が292世帯で、前年に比べ全区で増加している。

【図4 行政区別人口・世帯数(構成比)】

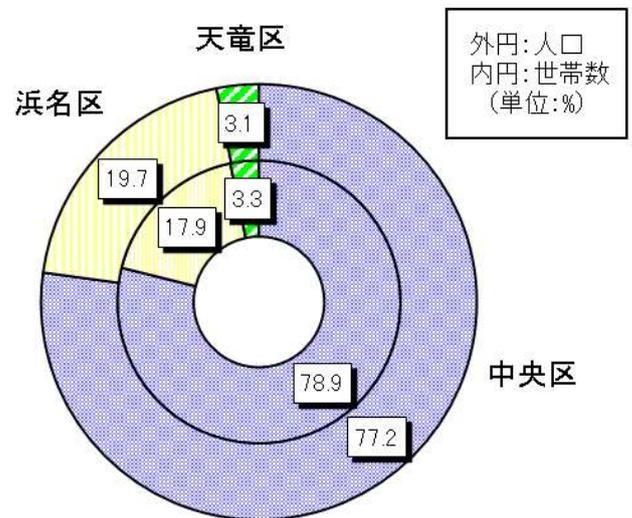


表3 区別の人口・世帯数等

区 別	令和6年10月1日		令和7年10月1日										
	総 数	世帯数	総数	前年比%	男	女	性 比	世帯数	前年比%	1世帯 当たり 平均人員	人口 構成比	面積k㎡	人口密度
中央区	605,256	282,326	601,392	△ 0.64	300,351	301,041	99.8	284,164	0.65	2.12	77.2	268.42	2,240
浜名区	154,953	63,845	153,641	△ 0.85	76,456	77,185	99.1	64,344	0.78	2.39	19.7	345.85	444
天竜区	25,001	11,808	24,420	△ 2.32	11,922	12,498	95.4	11,731	△ 0.65	2.08	3.1	943.85	26

区 別	令和6年10月1日		令和7年10月1日									
	総 数	世帯数	総数	前年比%	男	女	性 比	世帯数	前年比%	1世帯 当たり 平均人員	人口 構成比	
中央区	580,111	269,108	575,430	△ 0.81	287,237	288,193	99.7	270,161	0.39	2.13	76.9	
浜名区	150,692	61,511	149,195	△ 0.99	74,107	75,088	98.7	61,864	0.57	2.41	19.9	
天竜区	24,539	11,544	23,936	△ 2.46	11,705	12,231	95.7	11,439	△ 0.91	2.09	3.2	

区 別	令和6年10月1日		令和7年10月1日									
	総 数	世帯数	総数	前年比%	男	女	性 比	世帯数	前年比%	1世帯 当たり 平均人員	人口 構成比	
中央区	25,145	13,218	25,962	3.25	13,114	12,848	102.1	14,003	5.94	1.85	84.0	
浜名区	4,261	2,334	4,446	4.34	2,349	2,097	112.0	2,480	6.26	1.79	14.4	
天竜区	462	264	484	4.76	217	267	81.3	292	10.61	1.66	1.6	

4 年齢別人口

年齢別に人口をみると、前年に比べ、年少人口（15歳未満）は90,391人（構成比11.6%）で2,800人、生産年齢人口（15歳～64歳）は462,416人（同59.3%）で2,944人、老年人口（65歳以上）は226,646人（同29.1%）で13人それぞれ減少している。

行政区別に構成比をみると、年少人口が最も高いのは浜名区（12.1%）で、最も低いのは天竜区（6.8%）である。生産年齢人口が最も高いのは中央区（60.5%）で、最も低いのは天竜区（45.1%）である。老年人口が最も高いのは天竜区（48.2%）で、最も低いのは中央区（27.9%）である。

表4 年齢3区分別人口

区 分	令和6年	令和7年			
	浜松市	浜松市	中央区	浜名区	天竜区
年少人口 (15歳未満)	93,191	90,391	70,110	18,631	1,650
構成比 (%)	11.9	11.6	11.7	12.1	6.8
生産年齢人口 (15歳～64歳)	465,360	462,416	363,581	87,832	11,003
構成比 (%)	59.3	59.3	60.5	57.2	45.1
老年人口 (65歳以上)	226,659	226,646	167,701	47,178	11,767
構成比 (%)	28.9	29.1	27.9	30.7	48.2

年齢構成指数をみると、年少人口指数は19.5(前年20.0)、従属人口指数は68.6(同68.7)で、前年に比べ減少している。老年人口指数は49.0(同48.7)、老年化指数は250.7(同243.2)で、前年に比べ上昇している。老年化指数の上昇が著しく、高齢化が進んでいることが分かる。

行政区別にみると、老年人口指数・従属人口指数において天竜区が突出して高く、生産年齢人口が少ないことを示している。老年化指数は全ての区で230を超えており、老年人口が年少人口を上回っていることが分かる。

【人口の年齢構成の特徴を表す指数】

- 年少人口指数(生産年齢人口に占める年少人口の割合)

$$\frac{\text{年少人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$
- 老年人口指数(生産年齢人口に占める老年人口の割合)

$$\frac{\text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$
- 従属人口指数(生産年齢人口に占める年少人口と老年人口の和)

$$\frac{\text{年少人口} + \text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$
- 老年化指数(年少人口に占める老年人口の割合)

$$\frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

【図5 年齢3区分別人口(構成比)】

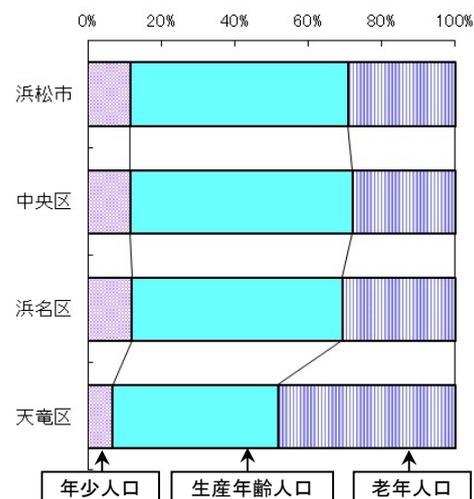


表5 年齢構成指数

区 分	令和6年	令和7年			
	浜松市	浜松市	中央区	浜名区	天竜区
年少人口指数	20.0	19.5	19.3	21.2	15.0
老年人口指数	48.7	49.0	46.1	53.7	106.9
従属人口指数	68.7	68.6	65.4	74.9	121.9
老年化指数	243.2	250.7	239.2	253.2	713.2

日本人住民の平均年齢は48.39歳で、前年の48.09歳より0.3歳上昇している。男女別にみると、男性は46.90歳（前年46.59歳）、女性は49.87歳（同49.58歳）で、ともに前年に比べ上昇している。

外国人住民の平均年齢は34.88歳で、前年の34.83歳より0.05歳上昇している。男女別にみると、男性は33.47歳（前年33.48歳）で前年に比べ低下している。女性は36.34歳（同36.22歳）で、前年に比べ上昇している。

行政区別にみると、日本人住民の平均年齢は中央区が47.97歳（前年47.68歳）、浜名区が48.83歳（同48.46歳）、天竜区が58.34歳（同58.03歳）で、ともに前年に比べ上昇している。一方、外国人住民の平均年齢は中央区が35.12歳（同35.06歳）、浜名区が33.39歳（同33.35歳）でそれぞれ上昇しているが、天竜区は36.11歳（同36.22歳）で前年に比べ低下している。

表6 平均年齢

【日本人住民】

区 別	令和6年			令和7年		
	男	女	合計	男	女	合計
浜 松 市	46.59	49.58	48.09	46.90	49.87	48.39
中 央 区	46.20	49.16	47.68	46.50	49.44	47.97
浜 名 区	47.02	49.88	48.46	47.41	50.23	48.83
天 竜 区	55.99	59.97	58.03	56.30	60.28	58.34

【外国人住民】

区 別	令和6年			令和7年		
	男	女	合計	男	女	合計
浜 松 市	33.48	36.22	34.83	33.47	36.34	34.88
中 央 区	33.67	36.47	35.06	33.65	36.62	35.12
浜 名 区	32.18	34.63	33.35	32.27	34.64	33.39
天 竜 区	35.60	36.77	36.22	35.94	36.25	36.11

人口ピラミッド(5歳階級)は、日本人住民において、50歳代前半(昭和46～50年生)の人口が多いことを表している。外国人住民は、20歳代後半(平成8～12年生)の人口が最も多い。

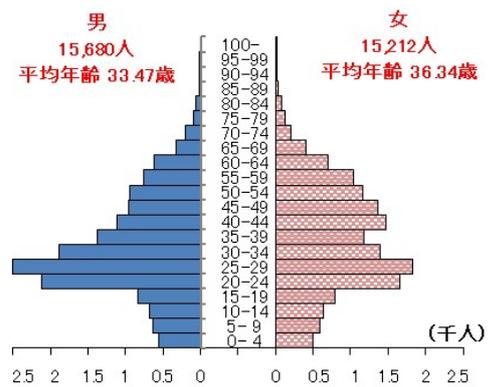
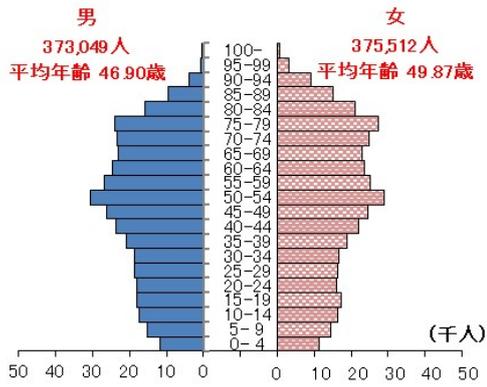
行政区別にみても概ねその傾向があるが、特徴的な区もある。浜名区の日本人住民人口は、他区に比べ年齢階級による凹凸が少ない。天竜区の日本人住民においては、70歳代前半(昭和26～30年生)の人口が最も多い。

【図6 人口ピラミッド(5歳階級)】

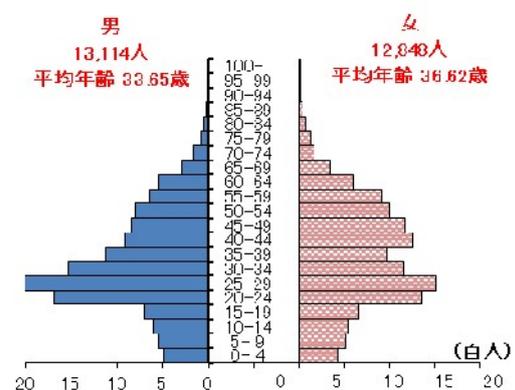
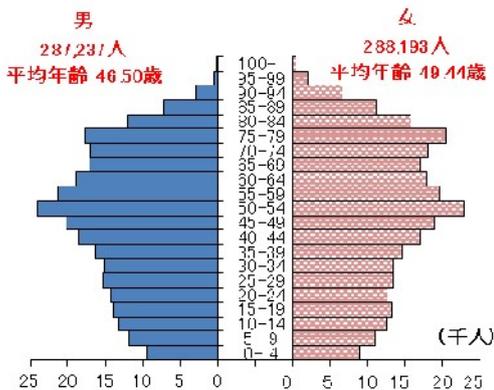
日本人住民

外国人住民

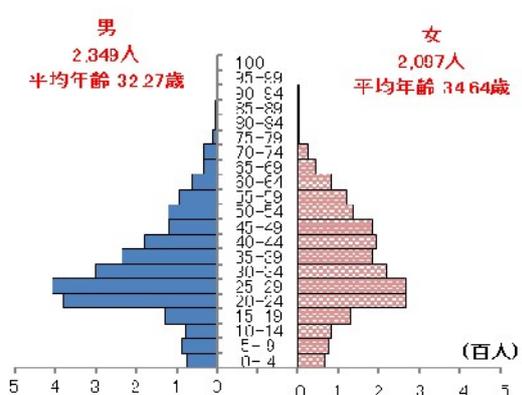
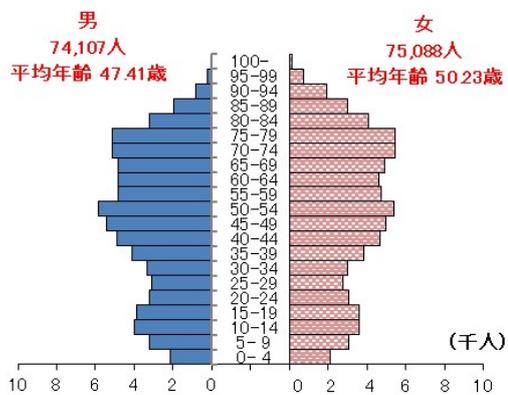
《 浜 松 市 》



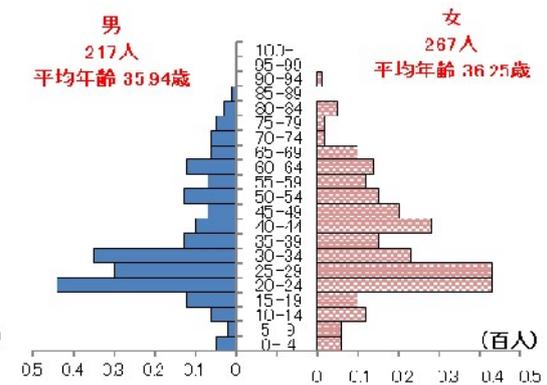
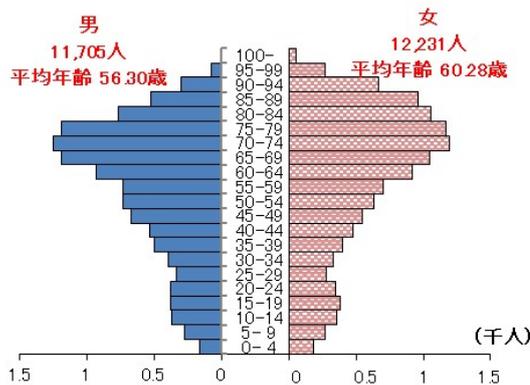
《 中 央 区 》



《 浜 名 区 》



《 天 竜 区 》



5 人口動態(令和7年1月～令和7年12月)

(1) 自然動態

令和7年1月から令和7年12月までの自然動態をみると、出生数は4,410人、出生率(人口1,000人当たりの出生数)は5.66‰(パーミル)である。これに対し、死亡数は10,100人、死亡率(人口1,000人当たりの死亡数)は12.96‰で、両者の差である自然増減数は5,690人減、自然増減率(人口1,000人当たりの自然増減数)は7.30‰減である。

前年と比較すると、出生数は117人減少し、死亡数は45人増加している。自然増減数は162人減少しており、17年連続の減少である。

行政区別にみると、出生数・死亡者数はともに中央区、浜名区、天竜区の順に多い。自然増減数はすべての区で減少しており、中央区、浜名区、天竜区の順で大きく減少している。

出生率が最も高いのは中央区、最も低いのは天竜区である。死亡率が最も高いのは天竜区、最も低いのは中央区であり、自然増減率が最も高いのは中央区、最も低いのは天竜区である。

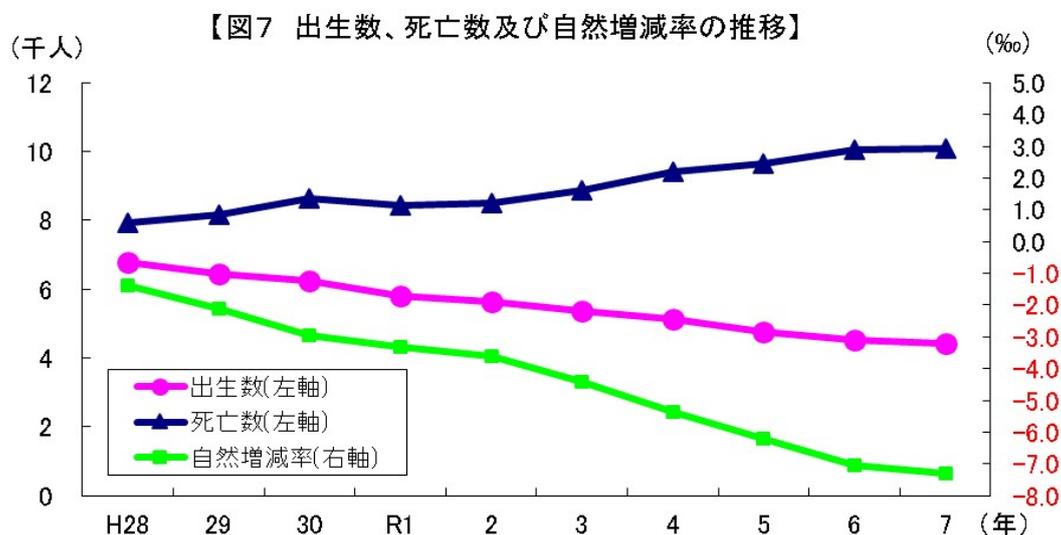


表7 自然動態

区 別	出 生			死 亡			自 然 増 減		
	総 数	出生率(‰)	前年比(%)	総 数	死亡率(‰)	前年比(%)	総 数	自然増減率(‰)	前年比(%)
浜松市	4,410	5.66	△ 2.58	10,100	12.96	0.45	△ 5,690	△ 7.30	△ 2.93
中央区	3,608	6.00	△ 2.59	7,435	12.36	1.70	△ 3,827	△ 6.36	△ 6.10
浜名区	743	4.84	△ 3.63	2,083	13.56	△ 2.34	△ 1,340	△ 8.72	1.62
天竜区	59	2.42	13.46	582	23.83	△ 4.75	△ 523	△ 21.42	6.44
令和6年	4,527	5.77	△ 4.79	10,055	12.81	4.26	△ 5,528	△ 7.04	△ 13.07

(2) 社会動態

令和7年1月から令和7年12月までの社会動態をみると、転入者数は22,458人、転入率(人口1,000人当たりの転入者数)は28.81%(パーミル)である。これに対し、転出者数は22,410人、転出率(人口1,000人当たりの転出者数)は28.75%で、両者の差である社会増減数は48人増加となり、社会増減率(人口1,000人当たりの社会増減数)は0.06%増である。

前年と比較すると、転入者数は685人、転出者数は266人でともに減少している。社会増減数は419人減少している。

行政区別にみると、転入者数・転出者数ともに中央区、浜名区、天竜区の順に多い。社会増減数は中央区で増加している一方、浜名区、天竜区では減少している。転入率・転出率ともに最も高いのは中央区であり、社会増減率は中央区、天竜区、浜名区の順に高い値となっている。

自然動態と社会動態を比較すると、本年は転入者数が多く、社会増減数は48人増加したが、自然増減数は5,690人減少となり、引き続き人口は減少している。

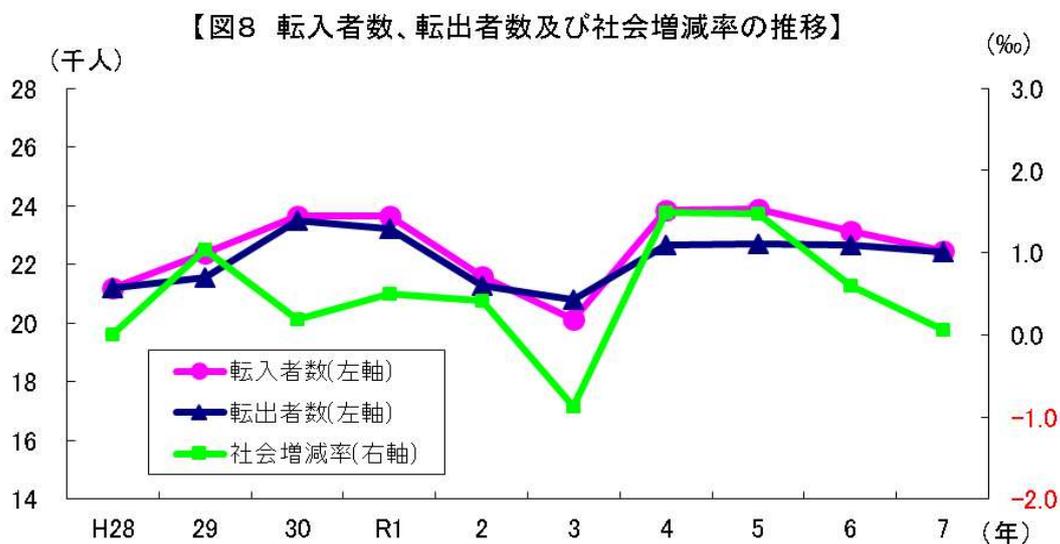


表8 社会動態(市外移動)

区 別	転 入			転 出			社 会 増 減		
	総 数	転入率(%)	前年比(%)	総 数	転出率(%)	前年比(%)	総 数	社会増減率(%)	△は減少率前年比(%)
浜松市	22,458	28.81	△ 2.96	22,410	28.75	△ 1.17	48	0.06	△ 89.72
中央区	19,137	31.82	△ 2.94	18,997	31.59	△ 1.12	140	0.23	△ 72.17
浜名区	2,990	19.46	△ 2.64	3,070	19.98	△ 0.78	△ 80	△ 0.52	△ 247.83
天竜区	331	13.55	△ 7.02	343	14.05	△ 7.05	△ 12	△ 0.49	7.69
令和6年	23,143	29.47	△ 3.11	22,676	28.88	△ 0.19	467	0.59	△ 60.02

注) 国外からの転入者及び国外への転出者を含む。

6 人口移動状況(住民基本台帳・令和7年1月～令和7年12月)

令和7年1月から令和7年12月までの人口移動状況をみると、東海地方での出入りが最も多く、転入者は9,613人(構成比53.7%)、転出者は9,142人(同48.7%)である。以下、関東地方、近畿地方と続いている。

東海地方を県別にみると、転入者・転出者ともに最も多いのは静岡県で、東海地方における移動者の約6割を占めている。関東地方においては、転入者・転出者ともに東京都、神奈川県の方に多い。

大都市(東京都特別区部及び政令指定都市)別にみると、転入者は東京都特別区、静岡市、名古屋市の順に多く、転出者は東京都特別区、名古屋市、静岡市の順に多い。

全国でみると870人の転出超過であるが、北海道、東北、北陸甲信越、東海、中国、四国に対しては転入超過である。東海地方においては471人の転入超過であるが、愛知県に対しては367人の転出超過である。

表9 地方別転入・転出者数

地方	転 入				転 出				転 入 超 過 数 (△は転出超過数)		
	総数	構成比(%)	男	女	総数	構成比(%)	男	女	総数	男	女
総数	17,891	100.0	10,459	7,432	18,761	100.0	10,811	7,950	△ 870	△ 352	△ 518
北海道	256	1.4	154	102	233	1.2	149	84	23	5	18
東北	386	2.2	240	146	372	2.0	243	129	14	△ 3	17
関東	4,154	23.2	2,445	1,709	5,399	28.8	3,032	2,367	△ 1,245	△ 587	△ 658
北陸甲信越	775	4.3	442	333	714	3.8	436	278	61	6	55
東海	9,613	53.7	5,579	4,034	9,142	48.7	5,234	3,908	471	345	126
近畿	1,352	7.6	780	572	1,705	9.1	981	724	△ 353	△ 201	△ 152
中国	494	2.8	295	199	343	1.8	224	119	151	71	80
四国	147	0.8	82	65	122	0.7	74	48	25	8	17
九州・沖縄	714	4.0	442	272	731	3.9	438	293	△ 17	4	△ 21

注1) 住民基本台帳人口移動報告年報(基本集計)(総務省統計局)による。

注2) 東北地方:青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東地方:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

北陸甲信越地方:新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県

近畿地方:滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国地方:鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国地方:徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州・沖縄地方:福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

注3) 都道府県別・大都市別の転入・転出者数は、統計表6に掲載。

表10 東海地方県別転入・転出者数

県	転 入				転 出				転 入 超 過 数 (△は転出超過数)		
	総数	構成比(%)	男	女	総数	構成比(%)	男	女	総数	男	女
総数	9,613	100.0	5,579	4,034	9,142	100.0	5,234	3,908	471	345	126
静岡県	5,810	60.4	3,322	2,488	5,053	55.3	2,845	2,208	757	477	280
岐阜県	367	3.8	207	160	349	3.8	194	155	18	13	5
愛知県	3,116	32.4	1,849	1,267	3,483	38.1	2,042	1,441	△ 367	△ 193	△ 174
三重県	320	3.3	201	119	257	2.8	153	104	63	48	15